

様式第23号（第5条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市金浦50-3
協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
協議会長名	会長 筒井 清人

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 253 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

1 変更交付申請額 323,050 円  
(交付金決算額)

[内訳]

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額 (交付金決算額)		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
340,000	323,050		16,950

2 交付金が減額変更になった理由

広報の消耗品費が想定よりも安く抑えられたため。

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書  
(様式第25号又は様式第25号の1)
- 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	1
活動名	広報委員会：広報誌発行
前年からの繰越金	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	広報誌（年4回発行）により、まちづくり活動の周知を図る
【効果】	まち協活動への理解が高まり、部会事業の参加者増が期待できる。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日  
 （計画期間 1 年中 1 年目）

3 実施場所

金浦公民館 集会室  
 まち協 会議室

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 88 人（ア+イ）  
 （内訳）企画運営に関わった人数： 8 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 80 人（イ）  
 ○団体： （団体名）                      , （団体名）                       
（団体名）                      , （団体名）                     

5 実施内容

- ①発行回数：4回
- ②内容 (1) 予算・活動計画及び前年度決算報告：1回 (2) 活動報告：3回
- ③配布方法：全世帯配布
- ④協働のまちづくり課に持参（市HPの中に記載いただいている）
- ⑤その他の広報活動：今年度は活動報告会での発表のみ

6 決算額

175,670 円（うち交付金分 175,670 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	まち協活動内容を地域の方に周知できた。
【課題】	広報媒体の多様化（まち協HP作成、掲載等）

様式第25号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	1
活動名	広報委員会：広報誌発行

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 186,000	186,000	186,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	186,000	0	186,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	186,000	175,670	10,330	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	186,000	175,670	10,330	決算額のうち市交付金分 ② <u>175,670</u>

市交付金の余剰金 ①-② 10,330 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 10,330 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。





## 自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	広報委員会: 広報誌発行

活動目的	広報誌（年4回発行）により、まちづくり活動の周知を図る
実施内容	①発行回数：4回 ②内容（1）予算・活動計画及び前年度決算報告：1回（2）活動報告：3回 ③配布方法：全世帯配布 ④協働のまちづくり課に持参（市HPの中に記載いただいている） ⑤その他の広報活動：今年度は活動報告会での発表のみ

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	4
	活動に参加するinnで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてinnで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 まち協活動内容を地域の方に周知できた。	現状と課題 広報媒体の多様化（まち協HP作成、掲載等）
------------------------------	--------------------------------

今後の活動の方向性・改善策 写真を多く掲載するなど見やすい紙面づくりができた。 コミュニティLINE活用によりいつでも閲覧可能とする。
---

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	2
活動名	福祉部会：買い物支援事業
前年からの繰越金	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	交通手段を持たない高齢者等にタクシーを利用した買い物支援を実施
【効果】	交通手段の提供及び付帯効果としてグループにて買い物に出かけることで地区内の交流が図れる

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日  
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

吉浜：袖解地区、吉浜：当摩地区の2団体が実施  
 それぞれの地区～笠岡市内スーパーマーケット

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 263 人（ア+イ）  
 （内訳）企画運営に関わった人数： 43 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 220 人（イ）  
 ○団体： (団体名) 袖解さくら会 , (団体名) 当摩山上会  
 (団体名) \_\_\_\_\_ , (団体名) \_\_\_\_\_

5 実施内容

袖解地区、当摩地区の2団体がそれぞれ月2回、交通手段を持たない方を対象にマルナカ等へタクシーを利用した買い物支援を実施、概ね4割を個人負担とし、不足額を事業費として提供

6 決算額

147,380 円（うち交付金分 147,380 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	買い物の機会を提供でき、地域のコミュニケーションの場として活用いただけた。
【課題】	タクシー代が年々値上がりしており、ライドシェア等の代替手段検討が必要。 他地区適用拡大について複数地区合同で試行を実施。運営方法等についてアンケートを行った。 参加調整や経費管理等の事務負担が大きく、世話役が見つからない。

様式第25号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

活動No	2
活動名	福祉部会：買い物支援事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 154,000	154,000	154,000	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	154,000	0	154,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	154,000	144,980	9,020	〃
役務費		2,400	△ 2,400	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	154,000	147,380	6,620	決算額のうち市交付金分 ② <u>147,380</u>

市交付金の余剰金 ①-② 6,620 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 6,620 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分                      活動交付金

活動名                              福祉部会：買い物支援事業

費目	需用費	燃料費
----	-----	-----

No.                                      1                                      ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	4	3	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,600	4,600
2	6	5	1	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,300	8,900
3	6	5	15	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,600	13,500
4	6	6	5	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	17,500
5	6	6	19	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	21,500
6	6	7	3	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	25,500
7	6	7	17	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,300	29,800
8	6	8	7	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	3,200	33,000
9	6	8	21	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	37,000
10	6	9	18	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	41,000
11	6	10	2	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,300	45,300
12	6	10	16	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	49,300
13	6	11	6	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	53,300
14	6	11	20	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	57,300
15	6	12	4	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	61,300
16	6	12	18	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	65,300
17	7	1	8	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	69,300
18	7	2	5	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	4,000	73,300
19	7	2	19	新山タクシー	袖解買い物便往復タクシー代まち協事業費	3,700	77,000
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						77,000	





## 自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	福祉部会: 買い物支援事業

活動目的	交通手段を持たない高齢者等にタクシーを利用した買い物支援を実施
実施内容	袖解地区, 当摩地区の2団体がそれぞれ月2回、交通手段を持たない方を対象にマルナカ等へタクシーを利用した買い物支援を実施、概ね4割を個人負担とし、不足額を事業費として提供

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域のみinnで共有することができたか。	3
	活動に参加するinnで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進, 地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてinnで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> 買い物の機会を提供でき、地域のコミュニケーションの場として活用いただけた。	<b>現状と課題</b> タクシー代が年々値上がりしており、ライドシェア等の代替手段検討が必要。 他地区適用拡大について複数地区合同で試行を実施。 運営方法等についてアンケートを行った。 参加調整や経費管理等の事務負担が大きく、世話役が見つからない。
---	--

## 今後の活動の方向性・改善策

他地区への適用拡大に向け、複数地区参加による試験運行を実施、1団体より応募あり。  
社会福祉協議会にて実施中のチャイサポートによる送迎等、少人数でも実施可能な方法を協議。